

りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和6年4月発行



ご卒業・ご修了・ご入学



おめでとうございます!!



～青森学習センター・八戸サテライトスペース学位記授与式と入学者のつどい～

(4月6日・4月7日撮影)

～本部学位記授与式～

(3月23日撮影)



祝卒業・入学／学生生活応援号



- 2 | 巻頭言 石川 善朗 所長
- 3 | 退任のご挨拶
- 4 | 2023年度第2学期学位記授与式、
学生表彰、本部学位記授与式、卒業生のことば
- 6 | 2024年度第1学期入学者のつどい、
学生生活をスムーズに送るために
- 7 | “Professional Report” 北嶋 結 先生
- 8 | 2024年度第1学期 客員教員からのごあいさつ
- 10 | 各種学生団体のごあんない
〈青森同窓会・学友会・ミステリーサークル・サイコロサークル〉
- 11 | 4・5・6・7月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



放送大学青森学習センター
ウェブサイト
放送大学青森
センター

巻頭言

-かんとうげん-

青森学習センター所長
石川 善朗



今年は例年のない最高気温を記録した昨年の夏場の猛暑から、これまで過ごした私の弘前生活で経験が無い少雪の冬場です。大変な気象変動でしたがこれが一年限りだと良いのですが、どうやら冬場の豪雪は北陸地方に移動しているような気配です。北陸方面の方々は年頭から大変な能登半島地震に襲われ、さらに大雪での被害に心が痛みます。2011年の3・11東日本大震災の復興も道半ばですし、さらにそれ以降で負傷や死亡といった人的被害があった地震は80回前後を数え、大きな地震では2016年の熊本地震、2018年の北海道胆振東部地震等もありました。日本列島が地震活動期でしょうか。沿岸部や山際、軟地盤にお住みの方々の避難方法の確認、避難路確保など問題は山積みです。行政の手腕に期待します。

さて、2月に地元青森県内にニュースがありました。イトーヨーカ堂が北海道、東北、北陸からの撤退を発表して新聞紙上などに大きく取り上げられたことです。イトーヨーカ堂は大正9年に当時の東京市浅草区（現在の東京都台東区浅草）に古川敏雄が「羊華堂洋品店」を開業して始まります。その後、店を手伝っていた甥の伊藤譲がのれん分けされた浅草店で活躍し伊藤家の比重が高まります。昭和40年に商号を変更し「イトー・ヨーカ堂」となります。現在ではコンビニエンス・ストア「セブン・イレブン」に移行しつつあります。一時はイオングループと2大スーパーマーケットでしたが時代が変わりました。

青森県の青森市、五所川原市、弘前市のイトーヨーカドー3店舗は新しいOIC（おいしい）グループの「ロピア」（ローコストユートピア）がやってきます。分類的にはディスカウントストアに分けられることもある低価格スーパーです。他の店との違いは専門店の集合体をより強くしているところです。全国ニュースで青果の低価格の指標となっている有名な「スーパー・アキダイ」も傘下です。

これから地元のスーパーとの激戦が始まるのではないのでしょうか。コンビニエンス・ストアとの戦いもどうなるか。これから物品販売店の形態も大きく変わるかもしれません。経済学の観点から人口減の地方において、薄利多売の低価格スーパーの進出はどのような結果になるでしょう。すでにある他のロピア店ではコスト削減のためすべて現金だそうです。クレジットやキャッシュレスは中間手数料がかかるためです。大型カートも100円の預け金がかかるシステムで使用後に返金だそうです。カートを集める人件費の削減です。青森県内ではどうでしょうか。

石川所長による
学習相談・ゼミ
ごあんない

相談日 ▶ 火～土曜（祝日を除く）

相談分野 ▶ 芸術学

ゼミ ▶ 指定の水曜 14:30～16:30

『日本のアニメ史－3兆円産業の歴史－』

※ゼミ開講日については、案内チラシをご覧ください。



退任のご挨拶



青森学習センター客員教員
戸塚 学

放送大学での学びをふり返ると、それは、学生の皆さんとの「共学」、共に学ぶでした。健康長寿について、運動学や医科学的視座から考察するゼミでは、「身体のことは数%しかわかっていない。本当にわかっていたら、寿命をもっと延伸できるし、病気で亡くなる人がいなくなる。」が口癖でした。そんな私の話を、学生の皆さんが自らの知的好奇心と同化し、共に学んでくださったことに感謝しつつ放送大学を後にしたいと思います。可能な限り自立した人生を歩みたい。それは人間が誰しも切望することです。学びは、何歳になっても自立へのサポートをしてくれます。皆さん、楽しい学びの時間を共有していただき、本当にありがとうございました。



八戸サテライトスペース
客員教員
山本 雄大

この3月で八戸サテライトの客員教員を退任することとなりました。新型コロナウイルス感染症の流行もあり、思うようにゼミナールや学習相談が開催できない時期もありましたが、受講者の協力と職員の皆様のご支援により何とか務めることができました。心より感謝申し上げます。客員教員は退任となりますが、これからも青森学習センターそして八戸サテライトでの心理学教育の発展に貢献していければと考えています。2024年度1学期には心理学実験の面接授業を、2学期には発達心理学に関する面接授業を八戸サテライトで開講させていただく予定になっていますので、興味がある方は受講いただければと思います。



青森学習センター事務長
工藤 弘文

放送大学青森学習センターに2019年4月から勤務させていただき、この3月で退職いたします。この間、教職員の方々そして学生の皆さまに恵まれ職務を全うすることが出来たことに感謝いたします。コロナ禍の中では、皆さまには様々な場面で制限を課すこととなり申し訳なく思っておりました。そのような中で目標に向かって熱心に学んでいる皆さまとの出会いや毎学期の青森学習センターと八戸サテライトスペースで行われる学位記授与式での卒業生挨拶を拝聴するたびに、学びの大切さを教わりました。これからは、放送大学の一学生としてコツコツと学んでいきたいと思っております。5年間ありがとうございました。



青森学習センター総務主任
乗田 朋宏

青森学習センターにお世話になって5年。当初は、以前勤務していた学校と違って、元気な子供達の声が聞こえず、何か寂しい気持ちでしたが、学生のみなさんが黙々と学んでいる様子を目にして、気持ちを新たにした記憶があります。

私は、学生の方々と直接ふれあう機会は少なかったですが、広報活動で県内30の市町村を訪問してPRをお願いしたり、公開講演会で講師の先生方や共催している自治体の担当者の方々と打ち合わせをしたり、また連携施設や組織、業者の方々と連絡を取り合ったりと、とても貴重な経験をすることができました。

お陰様で、毎日楽しく充実した気持ちで仕事することができました。

いろいろお世話になり、大変ありがとうございました。



2023年度第2学期学位記授与式

2023年度第2学期学位記授与式が、4月6日（土）青森学習センター、4月7日（日）八戸サテライトスペースにて行われました。今回、卒業・修了を迎えた学生方は、青森SC・八戸SSをあわせて34名。式当日は出席者ひとりひとりに石川所長から学位記が授与されました。卒業生・修了生の皆様、このたびはおめでとうございます！！



青森学習センター



八戸サテライトスペース

2023年度第2学期 卒業生・修了生の内訳

- ・青森SC 教養学部 計16名
生活と福祉4名／心理と教育6名／社会と産業3名／人間と文化1名／情報1名／自然と環境1名
- ・八戸SS 教養学部 計17名
生活と福祉3名／心理と教育7名／社会と産業3名／人間と文化3名／自然と環境1名
- 大学院 計 1名
情報学プログラム1名



第14回放送大学青森学習センター学生表彰

青森SC・八戸SS所属学生の生涯学習に対する奨励を目的として、2014年度より「放送大学青森学習センター学生表彰」を行っています。今回は、青森SCの卒業生2名と八戸SSの卒業生1名が受賞者となり、長年にわたり学業に励んだ功績を称え、表彰状と記念品が授与されました。



2023年度放送大学学位記授与式



3月23日、東京・ベルサール高田馬場にて2023年度放送大学学位記授与式が行われ、全国から集まった2023年度第1学期・第2学期の卒業生・修了生が式に臨みました。青森SC・八戸SSをはじめ、全国の卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます！！

卒業生のことば



「卒業」の達成感

青森 SC 五十嵐 祐子

放送大学に入学して、気がつけば、13年となりました。3度目の卒業です。仕事のため、経理の勉強をしなければと思い入学し、その後、心理学、福祉・・・と。さまざまな分野を学んできました。コロナ禍では、学習方法や試験方法が大きく変わり、戸惑いがありました。東京での学位記授与式があるときに、卒業したいと思い、卒業要件を満たさないようにして、コロナ禍が過ぎるのを待ちました。そして、卒業。「卒業」はやはり「やり遂げた感」があります。気分がいい。何度目でもうれしいのです。

ちょっと、大学院で勉強してみて、頃合いをみて、また大学生に戻ろうかな。次は何を学ぼうかと考える、考えられる時間がある幸せをかみしめて。



学びに支えられて

青森 SC 武田 恵美子

大学で学びたいという夢が叶い、57歳で入学。学位取得を目指してマイペースに学習を続けて8年、ようやく卒業となりました。

2年前には夫が突然の病で他界、途方に暮れる日々でしたが、応援してくれていた夫のためにも、なんとか卒業したいと学習を続けました。学ぶことが励みになり、私を支えてくれました。

放送大学での学習は、大変なことも多々ありましたが、それ以上に新しい知識を得る喜びや、試験に合格した時の達成感が大きかったです。

学ぶ楽しさをもうしばらく味わいたくて継続入学を決めました。また新たな気持ちで学びと向き合いたいと思っています。



卒業を迎えて

八戸 SS 星 守路

これで卒業かと思うと一抹の寂しさも感じますが、ホッとしたような達成感のような嬉しさも込み上げています。こんな生き方学び方もあることを体感することができました。放送授業ではテキストに何度も赤線を引き、単位試験では緊張の1時間を戦い、オンライン授業ではレポートを何度も書き直し、面接授業では現役バリバリの大学の先生からの2日間の集中講義、前列に座り充実した時間でした。贅沢な時を過ごすことができました。希望していた「歴史学」「博物館」「考古学」の学習も新しい知識に触れることができました。お世話になりましたすべての皆様に感謝いたします。このような場ですが最大の理解者、病氣療養中の妻とともに喜びたいと思います。

卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます!!皆様の晴れやかな姿が、のちに続く学生方においても励みになることでしょう!!





2024年度第1学期入学者のつどい

4月6日（土）と4月7日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて「2024年度第1学期入学者のつどい」が行われました。

放送大学学歌演奏や学長挨拶の上映、センター所長式辞、入学生と在学生代表の挨拶、校友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。

4/6（土） 青森学習センター



入学生の挨拶



在学生の歓迎のことば



校友会会長の祝辞



客員教員の挨拶

4/7（日） 八戸サテライトスペース



入学生の挨拶



在学生の歓迎のことば



客員教員の挨拶



職員紹介



全学生必見！ 学生生活をスムーズに送るために

■ 活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」と「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、各種届出様式など、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。大切に保管のうえ、よく読んでご活用ください。



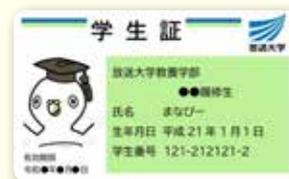
■ システム WAKABA のパスワード変更はお早めに

システム WAKABA 初回ログイン時には、必ずパスワードの変更を行ってください。初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。ログインできない場合は、お問合せください。

■ 学生証の受取

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際（「学習センター受験」の場合）に使用します。

青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口で交付いたします。新規入学・継続入学生は入学許可書を、在学生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証を窓口へご持参ください。郵送を希望する方はお問合せください。なお、顔写真を登録していない場合は発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の栞」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。



■ 学生教育研究災害傷害保険〈学研災〉への申込み ※任意

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学は通信教育に区分されており、保険料は100円、通学中の特約を含む場合は140円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大6年間となります。ただし、加入日にかかわらず、4月入学者の保険終期は3月31日に、10月入学者の保険終期は9月30日になりますのでご注意ください。詳細につきましては、お問合せください。

Professional Report

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）ってなんだろう（2）

客員教員 北嶋 結

（弘前大学大学院保健学研究科 助教）

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の愛称である人生会議というと、会議をすることが目的のようにみえます。しかし、意思決定が難しい状態になっても、本人の意向を尊重した医療やケアを行うことがねらいです。そのため、揺れ動く気持ちに寄り添いながら、医療やケアを提供できるよう、繰り返し話し合うこと、それが会議という愛称に繋がったと考えられます。

では、人生会議は必ず、やらないといけなんでしょうか。話したくない話題である場合、避けたい気持ちが生じることもあるでしょう。そんな気持ちのまま、急に看護師等の専門職からそのような話をされた時、どんな気持ちになるでしょう。国が推奨しているから、やったほうが良いといわれているから、無理にでも対応しないといけない？そんなことはありません。ACPがどういうものなのか知るところから始めることでよいのです。それでも、「私は話をしたくありません！」という決断も意思の一つととらえます。つまり、意思決定のプロセスの一部なのです。

考え方によっては、人生会議は生き方会議ともとらえることができます。人生の最期に何を食いたい、どこで過ごしたいか、なにをしたいか……。人は死ぬまで生きていますので、死ぬための準備ではなく、最期まで希望を話し合うことにねらいを定め、話し合いをしていくことが人生会議のあり方といえるでしょう。

では、ACPでは何を話し合うのでしょうか。まずは、本人の気がかりや意向について話し合います。そして、代理人の選定です。誰に何をどこまで託すのかを話し合います。病状の予後の理解も大事になります。それらを踏まえ、治療や療養に関する意向や選好、その提供体制について話し合います。病状の予後の理解については、医療従事者に積極的に関わってもらおうところですが、その他の部分は、医療従事者だけではなく、福祉職の方、家族や友人・知人、近所の人もかかわることができるでしょう。職場の人や地域の活動と一緒に参加されている方々にもかかわってもらおうかもしれません。その人にかかわる人々がACPを行うことができるともいえます。

人はかかわる相手によって、みせる側面をかえることがあります。また、かかわる人によって、その人のみえる姿が異なることがあります。そのため、本人の意向を確認するときや揺れ動く気持ちの傾向を考えるとときには、これまでかかわった多くの人々の声をきくことが大事になります。かかわる人からの情報により、その人の全体像が少しずつみえてきます。つまり、パズルのピース集めと同じです。

しかし、その人の本当の意向はわかりません。本人が意思決定できない場合には、より身近な人が集まり、その人の本当の意向に近づこうとすることに意味があるようにも思います。

今回は、ACPについてのお話でした。まずは、ACPを理解するところから構いません。皆さんの身近な人と話題にしてみるところから始めませんか。

★ “Professional Report” は、青森学習センターと八戸サテライトスペースの客員教員が、専門分野について2回ずつ連載していくコーナーです。★北嶋先生の“Professional Report”第1回は、青森学習センターウェブサイトでご覧いただけます。

2024年度第1学期 客員教員からのごあいさつ



●青森学習センター

■ゼミは青森学習センター講義室で行います

火

一條 健司 先生

弘前大学大学院理工学研究科 准教授



相談分野：情報工学

相談日：火曜日 10:00～12:00

ゼミ：「コンピュータ科学入門」

指定の火曜日 10:30～11:30

※教科書指定1冊あり

弘前大学大学院理工学研究科の一條と申します。専門は情報工学です。特に再構成可能デバイスを活用したコンピュータシステムの設計・開発に関する研究を行っております。

コンピュータや情報通信技術の基本原理について、これらの技術の歴史的背景も意識しながら、ご興味をお持ちの方と一緒に学びたいと思います。

火

今井 正浩 先生

弘前大学人文社会科学部 教授



相談分野：西洋古典学、

古典ギリシア語・ラテン語

相談日：火曜日 12:30～14:30

ゼミ：「ギリシア哲学入門：プラトンの

初期対話篇『ラケス』篇を読む」

指定の火曜日 13:00～14:00

※教科書指定1冊あり

弘前大学人文社会科学部の今井と申します。弘前大学では、西洋古典学（古代ギリシア・ローマ時代の歴史、社会、文化、思想等について専門に研究する学問）、古典ギリシア語・ラテン語を教授しています。2022年度より、放送大学青森学習センター客員教員として、学習相談・ゼミナールを担当させていただいています。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

ゼミナールでは、古代ギリシアの代表的な哲学者プラトンの初期対話篇『ラケス』篇を取り上げ、ソクラテスとの対話問答の意義について考えてみたいと思います。

水

島田 透 先生

弘前大学教育学部 准教授



相談分野：化学

相談日：水曜日 11:50～13:50

ゼミ：「化学入門」

指定の水曜日 12:20～13:20

※教科書指定1冊あり

弘前大学教育学部の島田と申します。本年度より、客員教員として、学習相談とゼミナールを担当します。専門は化学で、光を使って物質の構造や性質を調べる研究を行っています。近年は、国際化学オリンピックの日本代表チームの支援にも携わっています。

ゼミナールでは、教科書をゆっくり読みながら、私たちの生活と深くかかわる化学について、皆さんと一緒に考えてみたいと思っています。化学は、文化・娯楽・経済を含め、社会全体を支えています。そんな化学の威力と魅力と一緒に感じとっていきましょう。

木

田名場 忍 先生

弘前大学教育学部 教授



相談分野：社会心理学・臨床心理学

相談日：指定の木曜日 9:45～11:45

ゼミ：「研究論文から学ぶ心理学」

指定の木曜日 10:15～11:15

※教科書指定なし

弘前大学教育学部では、「心理学基礎実習」「社会心理学」等の授業を担当しています。これまで主に対人認知の研究を行い、臨床心理士としてスクール・カウンセラー等の活動もしてきました。

ゼミでは、心理学の研究論文をじっくりと読み進めながら、心理学の最新知識、そして研究方法を学んでいきたいと思っています。また、研究論文に求められる内容や書き方についても、あわせて考えていきたいと思っています。

●ゼミ・学習相談は、事務室窓口または電話にて申込みを受付します。①氏名、②連絡先、③ゼミ名または相談日をお知らせください。●ゼミの日程は、都合により変更・中止となる場合もあります。学習センター・サテライトスペース内掲示板や学習センターウェブサイトを確認できない場合は、お電話にてお問い合わせください。また、不測の事態発生の際には、ゼミ・学習相談をオンライン会議形式（Zoom等）へ変更する場合があります。

木 北嶋 結 先生

弘前大学大学院保健学研究科 助教



相談分野：地域・在宅看護学、老年看護学

相談日：木曜日 16:00～18:00

ゼミ：「地域包括ケアシステムでのケアとは」

指定の木曜日 16:30～17:30

※教科書指定 1冊あり

保健学研究科の北嶋結と申します。専門は地域・在宅看護学、老年看護学で、地域で生活されている人々が疾患を抱えながらも自分らしく生活を送ることができるよう支援を検討しています。ゼミでは「地域包括ケアシステムでのケアとは」ということで、これまで学んだ ACP、地域包括ケアシステムを踏まえて進めていきます。さらに深く理解するために、ケアについて制度を含めて皆さんと一緒に考えていきます。どのように生活を理解して支援していくために、一人ひとり何ができるのかをみなさんと一緒に楽しく考えていきたいと思っています。

金 成田 拓未 先生

弘前大学農学生命科学部 准教授



相談分野：農業経済学

相談日：金曜日 9:50～11:50

ゼミ：「食物倫理入門」

指定の金曜日 10:20～11:20

※教科書指定 1冊あり

弘前大学農学生命科学部の成田拓未と申します。専門分野は農業経済学で、りんごを中心に、果実、青果物、その加工品の流通とマーケティングを研究しています。

世界の飢餓が依然として解決されない中、我が国の食料自給率は40%を割り込み、耕地面積はますます減少しています。このことは倫理的に許されるのでしょうか。このことについて、本ゼミでは、テキストをゆっくり読みながら考えます。



●八戸サテライトスペース

■ゼミはユートリー4階デザイン室で行います

水 山本 忠 先生

八戸工業大学 前基礎教育研究センター 教授



相談分野：中国語学

相談日：水曜日 13:30～15:30

ゼミ：「南部方言を中国語で表現」

指定の水曜日 14:00～15:00

※教科書指定なし

小学生の時テレビ講座で中国語に出会って、既に半世紀余りになります。これまで日本の大学で中国語の授業を担当したほかに、中国の大学で日本語教師を務めた経験があります。愛知県出身なので南部弁は私にとっては外国語です。

ゼミでは、前年に引き続き、この地方の言葉を中国語でどのように表現するのかを、各種南部方言資料を基に、中日・日中辞典などを駆使して皆さんと検討し、対照表の作成を試みます。参加者の中国語のレベルは問いません。

金 井元 紀子 先生

八戸学院大学健康医療学部 教授



相談分野：栄養学、微生物学・免疫学

相談日：金曜日 10:00～12:00

ゼミ：「健康と栄養」

指定の金曜日 10:30～11:30

※教科書指定なし

八戸学院大学健康医療学部人間健康学科の井元紀子と申します。大学では、栄養や微生物、免疫に関する授業を受け持っています。今年度から、八戸サテライトの客員教員として、学習相談・ゼミを担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

ゼミでは、「健康と栄養」をテーマに、栄養素や食事摂取基準に関する知識の修得と、日々の食物摂取状況を知るための調査法を体験していただき、その結果の解説を行う予定です。

●案内チラシや各ゼミのシラバスを、学習センター・サテライトスペースで配布しているほか、学習センターウェブサイトでも公開しております。●ゼミは学期途中からでも参加できます。単位にはなりません、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。お気軽にご参加ください。

学生生活をもっと楽しく！各種学生団体のごあんない

青森同窓会

青森同窓会から
～活動のさらなる充実に向け～

会長 関川 宏明

昨年度は、新型コロナウイルス感染に留意しながら、学習相談&体験講話会など例年実施している行事を実施することができました。

今年度は、5月に弘前市での定例総会を予定しているほか、4月と10月には卒業式後の祝賀会を青森学習センターと八戸サテライトスペースで行います。また、昨年度に続き、学友会やミステリーサークルと協力し、学習相談会を行いたいと考えております。

また、今年度は、総会や各種行事へオンラインで参加できる仕組みを整える予定です。完全オンラインではなく、対面参加者とオンライン参加者とを繋ぎ、どちらでも参加できるハイブリット方式を想定しております。在学生・同窓生同士の交流がより一層活発になることを期待し、準備を進めております。



学友会

「人と人のつながり・情報交換の機会」に、学友会を利用しよう！

会長 田澤 豊

学生間のつながりが希薄なのが放送大学です。学校は知識だけでなく「人と人のつながりやコミュニケーション」を学ぶ所でもあります。

学友会活動として、昨年度は、コロナ感染症の規制も緩和されたので「観桜会」等のコロナ以前と同じくらい活動を行うことが出来ました。今年度もいろいろな企画をして親睦・情報交換の機会を作りたいと考えております。開催に際しましては、会員には通知、会員以外の方(会員も含め)には事務室にお願いして、HPや学生メールでお知らせします。ぜひ入会して、親睦会等への参加をお願いします。入会受付は、事務室にお願いしております。また、一緒に活動できる方を募っています。



ミステリーサークル

八戸ミステリーサークル・
会員募集中！

総長 上野 光弘

ミステリーサークルは、学生相互の研鑽、親睦と交流を目的に活動しています。会費は無料です。学習相談も実施しております。入会したい方は、サテライト事務までご連絡下さい。

月に一回ペースで部屋を確保し、マジックレクチャーや学習の進捗状況の確認などの情報交換をし、交流しています。サークルに入会しても毎回参加する必要はなく、来た時だけの参加でOKです。お友達などと一緒に一度遊びにいらしてもらえたらと思います。

今年も秋に文化祭を企画しています。文化祭に展示したい写真や絵画、趣味で作成している発表したいものなどありましたら、ご連絡ください。



サイコロサークル

サイコロサークルの活動から
・・・サークル活動の成果？

正子

最近、先生から勉強会での討議や質問に関してお褒めの言葉を頂きました。また、難しいと評判の「心理学統計」の科目合格率がサイコロサークルメンバーは100%だったことも分かりました。準備万端なら取れると踏んで、「心理学統計法」の科目を避けてきた私としては挑戦しないわけにはいきません。バックには心理学統計法のスペシャリストもついていますし、学習会も計画されています。皆さん！一緒に合格しましょう。



★入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。

★学生が研究やスポーツなどのため、学生団体(サークル)を結成しようとするときは、学生の中から責任者を定め、「学生団体結成願」等の必要書類を4月または10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります(「学生生活の葉」教養学部版 P114参照)。詳細については、青森学習センター事務室へお問い合わせください。

4月・5月・6月・7月のスケジュール

閉所日
面接授業
通信指導提出締切
試験（自宅受験）
試験（青森 SC・八戸 SS 受験）

	月	火	水	木	金	土	日
4月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

	月	火	水	木	金	土	日
5月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

	月	火	水	木	金	土	日
6月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

	月	火	水	木	金	土	日
7月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

4月

6日(土) : 2023年度第2学期学位記授与式・
 2024年度第1学期入学者のつどい(青森)
 7日(日) : 2023年度第2学期学位記授与式・
 2024年度第1学期入学者のつどい(八戸)
 13日(土) : 第1学期面接授業
 【12時】空席発表・追加登録事前申請受付開始 《~4/17》
 18日(木) : 第1学期面接授業
 追加登録先着申請受付開始 《~各科目の受付期限日》

●定員に余裕のある科目は、面接授業追加登録を受付中です。空席状況・受付期限等の詳細は、青森 SC・八戸 SS へお問い合わせください。

面接授業

20~21日 : 「性の多様性と偏見・差別」(青森)
 : 「地域における子育て支援の現状」(八戸)
 27~28日 : 「ギリシア悲劇の世界観と人間観」(青森)
 : 「教育と人間・社会」(青森)

5月

募集中
です!

1日(水) : 2024年度夏季集中科目履修生(司書教諭)
 出願郵送受付開始 《~5/31本部必着》
 2日(木) : 臨時閉所日
 8日(水) : 第1学期通信指導提出受付開始【Web】
 15日(水) : 第1学期通信指導提出受付開始【郵送】
 24日(金) : 第1学期単位認定試験受験場所変更願提出締切
 29日(水) : 第1学期通信指導提出締切
 《Web は17時まで/郵送本部必着》

面接授業

18~19日 : 「ニンジンで学ぶ量子の世界」(青森)
 25~26日 : 「心理学実験1」(青森)
 : 「都市交通のモビリティ・デザイン」(八戸)

6月

10日(月) : 第2学期出願受付開始(Web・郵送)
 《~9/10 教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》
 16日(日) : 卒業研究ガイダンス

面接授業

1~2日 : 「心理検査法基礎実習」(青森)
 : 「心理学実験2」(八戸)
 8~9日 : 「近代青森のあゆみと暮らし」(青森)
 : 「ものの表面の科学」(八戸)
 15~16日 : 「発掘が語る縄文文化」(青森)
 : 「やさしい韓国語と韓国文化」(八戸)
 22~23日 : 「戦争と平和-その法と歴史」(青森)
 : 「環境と生物-種差海岸で考える-」(八戸)
 29~30日 : 「政治学の基礎」(青森)
 : 「心理カウンセリングの基礎を学ぶ」(八戸)

7月

14日(日)~22日(月) : 第1学期単位認定試験(自宅受験)
 16日(火)~21日(日) : 第1学期単位認定試験(青森 SC・八戸 SS 受験)

面接授業

6~7日 : 「白神学-白神の動物と植物」(青森)
 : 「国際法上の武力行使」(八戸)

重要

試験日程(郵送試験は提出期間)

- Web 試験(択一式)
7/14(日) 9:00~7/22(月) 17:00
- Web 試験(記述式・併用式)
7/14(日) 9:00~7/18(木) 24:00
- 郵送試験
7/14(日)~7/18(木) 必着
- 学習センター・サテライトスペース受験
7/16(火)~7/21(日)



事務室からのお知らせ



単位認定試験の学習センター等受験について（「学生生活の栞」教養学部版 P69、大学院版 P69参照）

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、**自宅等での Web 受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、受験場所を学習センター・サテライトスペースに変更することが可能です。**

★申請方法★ ・システム WAKABA の場合

教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験場所変更から申請

・郵送の場合

「単位認定試験受験場所変更願」（「学生生活の栞」巻末様式）を大学本部へ提出

★受付期間★

第1学期の単位認定試験から変更する場合 **5月24日（金）〆切（郵送の場合は期限内必着）**

通信指導を提出しましょう（「学生生活の栞」教養学部版 P64、大学院版 P64参照）

通信指導を提出し、合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出あるいは提出期限までに到着しなかった場合は評価の対象とはならず、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。5/8までに通信指導問題が届かない場合は、大学本部（学生サポートセンター TEL:043-276-5111）に連絡してください。

★提出期間★

・Web 通信指導の場合…5月8日（水）10:00～ 5月29日（水）17:00

・郵 送 の 場 合…5月15日（水）～ 5月29日（水）必着



職員の紹介



【青森学習センター】

センター所長：石川 善朗

事務長：小田桐 努

総務主任：浅利 成就

総務担当：木村 比查子

教務主任：中村 勝之

教務担当：比内 尚子

教務担当：福田 湖雪



【八戸サテライトスペース】

総括主任：今井 裕一

受付・図書担当：小笠原 真弓

受付・図書担当：小笠原 映子

よろしくお願いいたします!!

TOPIC

放送大学

高橋 道和 理事長が

来所されました

2月4日（日）放送大学の**高橋道和**理事長が、青森市で開催された講演会の帰路、青森学習センターに来所されました。図書室・視聴学習室、講義室等を視察されました。



青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階

TEL: 0172-38-0500 FAX: 0172-38-1299 X: @aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階

TEL: 0178-70-1663 FAX: 0178-70-1667

青森学習センターあもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内（アウガ8階）

TEL: 017-776-2455 FAX: 017-776-2400（※視聴・貸出のみ対応）

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>

青森学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>



放送大学青森学習センターウェブサイト 放送大学
八戸サテライトスペース